



## 第99回 パイクスピーク参戦ドライバーの変更について

### ■ 東京 / Tokyo

エクストリーム パワースポーツ チーム「SAMURAI SPEED(本社:東京都港区、運営母体:株式会社ゼロイースクエア)」は、今年参戦する「第99回 パイクスピーク インターナショナル ヒルクライム(略称:PPIHC)」のドライバー変更を正式に決定。当初予定していた奴田原文雄から大井貴之(おおい たかし)に変更します。なお、ドライバー変更についてはコロナ禍による様々な影響を考慮し、当初から想定していたもので、これによる参戦への支障は生じません。

奴田原文雄は、JAF全日本ラリー選手権への参加を活動の主軸にしており、今年は第3戦の「ツール・ド・九州2021 in 唐津」から参戦を開始し、最終戦までの全8大会に出場を計画。年間チャンピオンを目指しています。昨年に引き続き、今年も多くのレースイベントが中止になるなか、先日、奴田原の地元である北海道で、「2021 ARK ラリー・カムイ」が正式に開催されることになりました。これにより、当初の計画通り、双方同意の下、ドライバー交代を決定。PPIHC事務局にも正式にドライバーの変更を申請し、受理されました。

ドライバー交代に際して奴田原文雄は、「私のライフワークである電気自動車によるPPIHCチャレンジを、2年続けて断念するのはとても残念でなりません。今年もパイクスピーク山頂のゴールを目指す姿をイメージしながら準備を進めてきましたが、帰国後の待機期間が緩和されない現状では、7月2日から行われる全日本ラリー選手権 第7戦 ARK ラリー・カムイへの参加が危ぶまれることから、チームと相談した結果、苦渋の選択として、今年のパイクスピークへの参戦を断念するとともに、自分のピンチヒッターとして、レース経験が豊富な大井貴之選手に委ねることにしました。初挑戦の大井選手には、PPIHCの数ある難コースを攻略し、PPIHCのダイナミズムを感じて欲しいと思います。そして、日本からチームの健闘を応援しています」と語りました。



一方、今年のSAMURAI SPEEDのドライバーに正式に指名された大井貴之は、レーシングドライバー、モータージャーナリスト、ドライビングインストラクター、YouTuberと幅広い分野で活躍しており、レーシングドライバーとしては先日、富士スピードウェイで行われたスーパー耐久シリーズ 第3戦 NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レースに参戦。自身が企画・運営するYou Tube番組「クルマで遊ぼう！大井貴之のSports Driving Labo. \*1」の登録者数は10万人を超える人気番組です。

\*1 <https://www.youtube.com/channel/UCshnsP0z2NQyY4y-3bqXcg>

今回の参戦に向けて大井貴之は、「PPIHCは昔から憧れていた夢のレースイベントです。今回SAMURAI SPEEDに白羽の矢を立てていただき、ようやく念願が叶いました。PPIHCに幾度もチャレンジしている奴田原選手には足元にも及ばないと思いますが、精一杯頑張って頂上を目指し、モータースポーツの魅力を発信する「Racing YouTubeR<sup>®</sup>」として貴重な経験を皆さんと共有したいと思います。どうぞ応援よろしく申し上げます」と抱負を述べています。

なお、SAMURAI SPEEDでは、今後の現地での活動などについて、SAMURAI SPEED公式インスタグラム(フェイスブック連動)で順次、公開していきますので、是非ご覧ください。

## <SAMURAI SPEED公式インスタグラム>

samuraispeed.j

>> <https://www.instagram.com/samuraispeed.j/>

### ◆ プレスのお問い合わせ先

**SAMURAI SPEED / ZERO e SQUARE Incorporated, Communications**

Hiroshi Ikehata / 池畑 浩

➢ 電話 : +81 (0) 80 - 4954 - 3577 / e-mail : [ikehata@zeroesquare.jp](mailto:ikehata@zeroesquare.jp)

➢ オフィシャル写真 : <https://samuraispeed.jp/media-photo2021>